

提供日 2022/1/27
 タイトル 生産・出荷ともに対前月比で上昇
 静岡県鉱工業指数(令和3年11月分速報)
 担当 知事直轄組織デジタル戦略局統計調査課
 連絡先 商工班
 TEL 054-221-2240

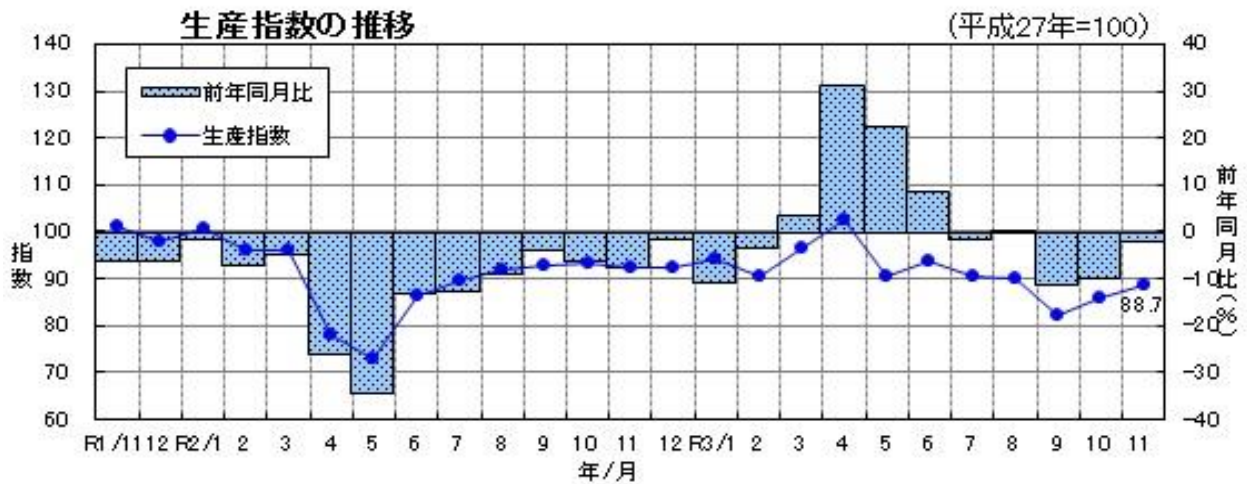


1 生産指数の動き

令和3年11月の鉱工業**生産指数**(季節調整済:平成27年=100)は**88.7**となり、**前月比は3.0%増と2か月連続して上昇**した。

また、**前年同月比(原指数)は1.7%減と3か月連続して前年を下回った**。

業種別の前月比(季節調整済指数)では、輸送機械、食料品・たばこ、化学等が上昇する一方、汎用・生産用・業務用機械、情報通信機械、その他製品等が低下した。

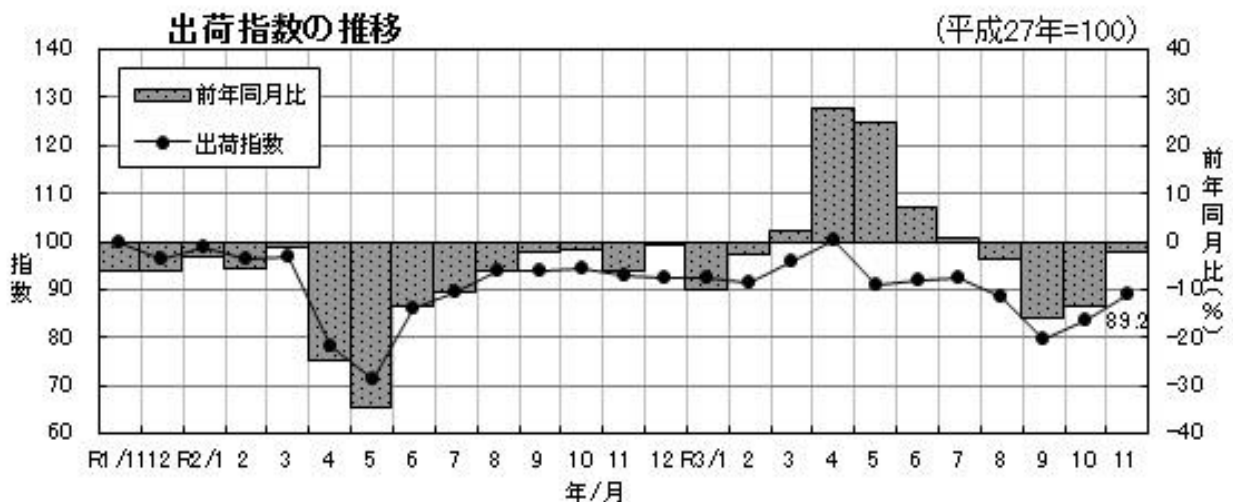


2 出荷指数の動き

令和3年11月の鉱工業**出荷指数**(季節調整済:平成27年=100)は**89.2**となり、**前月比は6.6%増と2か月連続して上昇**した。

また、**前年同月比(原指数)は2.0%減と4か月連続して前年を下回った**。

業種別の前月比(季節調整済指数)では、輸送機械、食料品・たばこ、電気機械等が上昇する一方、その他製品、情報通信機械、金属製品等が低下した。

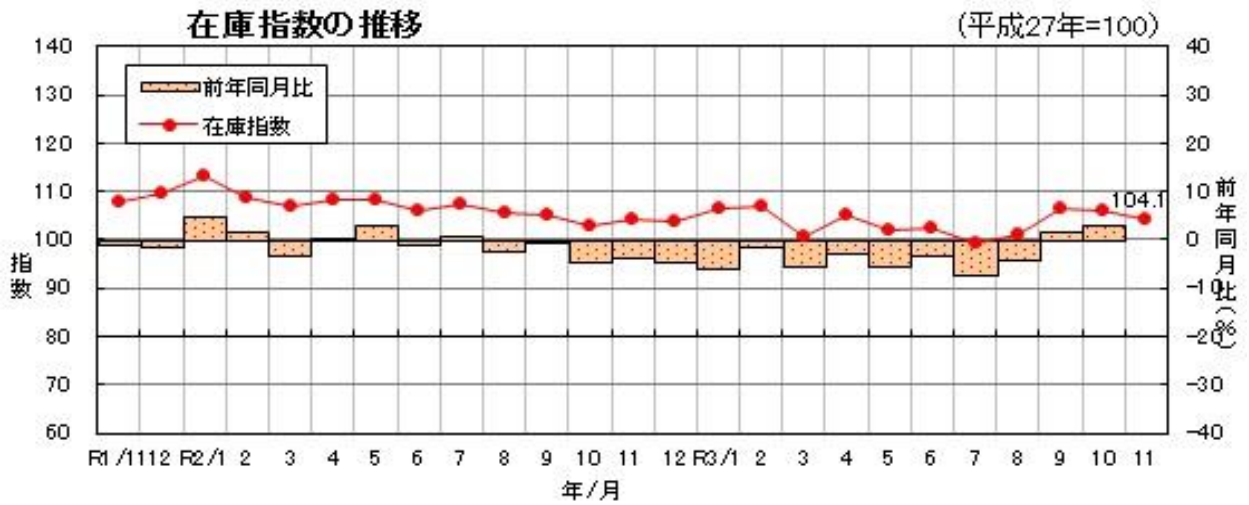


3 在庫指数の動き

令和3年11月の鉱工業在庫指数(季節調整済:平成27年=100)は**104.1**となり、**前月比は1.7%減**と2か月連続して低下した。

また、**前年同月比(原指数)は0.0%**で前年と同じであった。

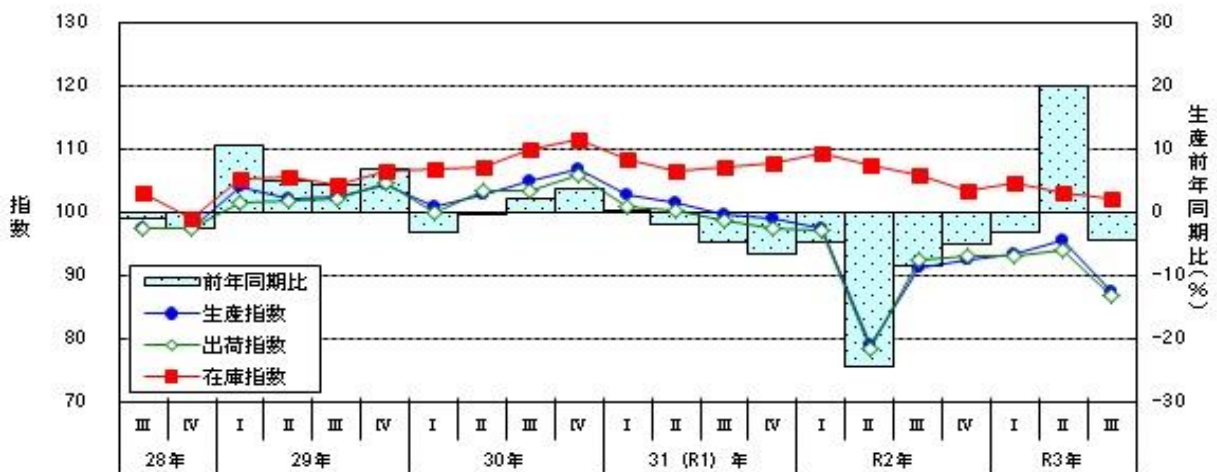
業種別の前月比(季節調整済指数)では、輸送機械、ゴム製品、家具等が上昇する一方、食料品・たばこ、化学、電気機械等が低下した。



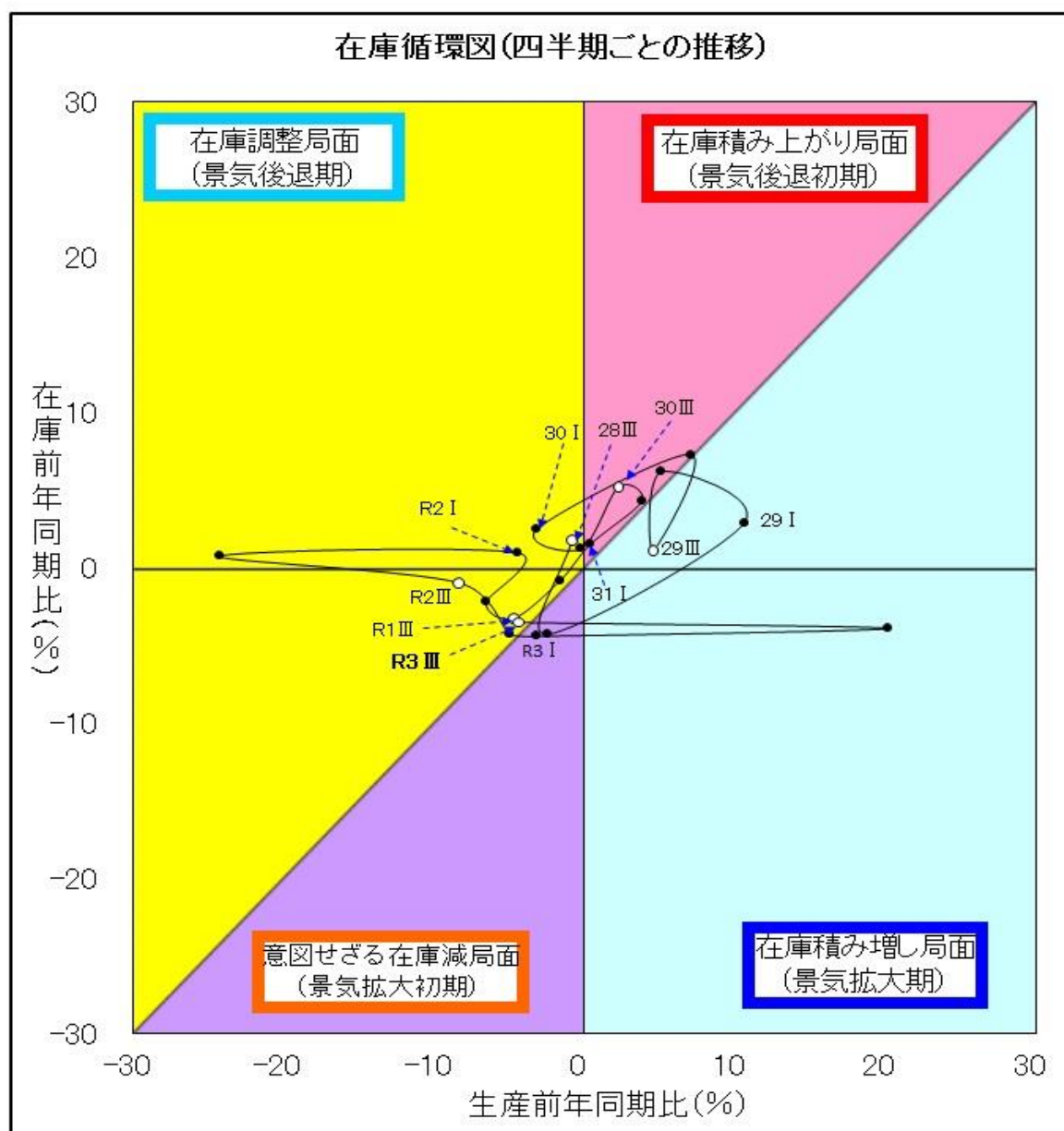
<参考1> 四半期推移及び在庫循環図

鉱工業指数の四半期推移

(平成27年=100)



在庫循環



- ・ **在庫積み増し局面 (景気拡大期)**
需要が供給より多くなると、生産を拡大し、在庫を積み増して需要に対処する。
- ・ **在庫積み上がり局面 (景気後退初期)**
供給が需要より多くなってくると、生産の伸びが鈍化し、在庫が適正水準を超え、在庫の積み上がりが起こる。
- ・ **在庫調整局面 (景気後退期)**
適正水準を超えた在庫を減らすため、生産を抑え、在庫調整を図る。
- ・ **意図せざる在庫減局面 (景気拡大初期)**
需要の増加に生産が追いつかず、在庫が減少する。